



青山優介さん

福井県出身。卒業後、就職先でワインの魅力に惹かれて独学でソムリエの資格を取得。退職後、葦崎市地域おこし協力隊としてブドウ栽培を開始。2024年にワイン醸造・販売を行う「ドメヌ・アサノハ」を開業。

仁愛大学同窓会『世灯会』がお届けする「卒業生ダイアログ」。今回は、ブドウ栽培からワイン醸造・販売までを手掛ける青山さんに、今までの想いや挑戦をお聞きました。

——仁愛大学の心理学科を選んだ理由は？

高校生の時、人と関わることが苦手で、「どうしたら人と仲良くなれるのか？ 皆のように笑顔でいられるのか？」を考えていました。フロイトやユング、キルケゴールなど心理学者や哲学者の書籍を読んだ上で、大学での専門的な学びにも関心が高まり、大学が自分を大きく変えてくれる環境になればという期待もありました。

——4年間で得たこと、変わったことは？

一番は気の合う友達ができたと。『皆とこの時間を共有できて幸せだな』と思える仲間と出会えて感謝しています。また、大学ではダンス部として、今でいう“プレイキン”を経験。友達と1つの技を何カ月もかけて練習したのは良い思い出です。学外ではキックボクシングと出会い、自らのスキルアップや大会出場に加え、オーナーの人柄に惹かれてジムの改装も手伝いました。限界を決めずに挑戦する姿勢や、高い水準や情熱を持ち続けることなど、大学生活で得た経験は、今も生かされています。

——就職してから変わったと思う？

就職先は東証一部上場企業。大企業に身を置くことで大きな波に揉まれて鍛えられ、もっと成長したいと考えていました。入社後はレストラン部門に配属。そこでワイン

心理学やダンスとの出会いで人生が激変。これからももっとワクワクする人生を！

に触れ、それまで知識も飲む機会も皆無だったワインの魅力に徐々に引きこまれ、ソムリエの資格も取得しました。退職後は、地域おこし協力隊として活動していた葦崎市で独立するのですが、未知なる環境や未知なる学びはスキルアップと同時に、自分をさらに変える大きな好機になりました。

——やりがいとはどんな時に感じる？

ワインを仕事にすると決めた時、「葦崎ワイン認知の向上」を目的とした地域おこし協力隊の話があって移住。本場なので学ぶことも人との出会いも多く、充実しています。独立後は、成功も失敗も損失もすべて自分の責任です。でも、自分の成長や工夫がそのまま成果に直結することが、楽しさや面白さを含めたやりがいになっています。

——今後の目標は？

ミシュラン星付きレストランや週刊少年ジャンプ連載漫画家とのコラボワイン作成(2025年)、ワイン工場の建設、海外進出(2026年)など、常にスケールアップしていきます。

——後輩に伝えたいことは？

友人から刺激を得ると同時に、仁愛大学だからできた挑戦や経験で人生が大きく変わりました。4年はあっという間です。皆さんも在学中に多くの挑戦や経験をして、人生が変わる瞬間を味わってください。



現在も大学近郊にあるキックボクシングジムでは、当時、一般会員やキッズ空手の指導も担当しつつ、関西アマチュアのショートボクシング大会にも何度か出場(写真は当時)



葦崎市移住1年目で、自家栽培のシャインマスカットを使ったオリジナルワインを完成させました

／ 同窓会20周年記念イベントを開催します ／

おかげさまで仁愛大学同窓会「世灯会」は今年で20周年を迎えます。その記念として、イベントを開催致します。

①著名人による記念講演会

日時：2025年10月26日(日)
場所：仁愛大学 講演者：調整中

②20周年記念パーティー

日時：2025年11月2日(日)
場所：コートヤード・バイ・マリオット福井 会費：未定
※同窓生以外の方は原則、ご参加いただけません
※予定が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

他、詳細が決まりましたら随時HPに掲載します。また、夏頃に仁愛大学同窓生あてにDMを郵送予定です。氏名・住所等の変更がある方は、同窓会HPより変更のご登録を行ってください。



「世灯会」HP

／ 資格取得奨励金制度をご活用ください ／

仁愛大学同窓会では、キャリア支援の一環として、卒業後に資格を取得した卒業生の方へ奨励金を支給します！資格取得後には、ぜひ申請してください。



〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1

仁愛大学同窓会「世灯会」事務局

E-mail dosokai@jindai.ac.jp www.jindai-dousoukai.jp/

